



さくさくカップドッジボール大会

■3月20日、総合体育館で開催されました。桜山小学校6年生が「卒業前の思い出づくり」と平成21年から始めた大会です。当日は県内から14チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。



体験型まくらざき食育まつり

■3月3日、「枕崎の食を考える会」の主催で漁村センターで開催されました。参加者は出汁とり教室やキビナゴを使った手綱寿司などの体験を楽しみました。



林沙也歌「えほんらいぶ」

■本市出身で東京を中心に活躍する絵本ファンタジスタ・林沙也歌さんの「えほんらいぶ」が3月16日、市立図書館で開催されました。参加者は映像やダンスなどを取り入れた新感覚の参加型読み聞かせを楽しみました。



ママ友クラブ「ミニコンサート」楽しむ

■2月24日、枕崎中学校で同校吹奏楽部によるミニコンサートが開催されました。企画したのはママ友クラブ「みどりの会」。親子で音楽鑑賞を楽しみました。



枕崎の「ステキ」が歌に ～枕崎PRソングCD「まく旅」完成

枕崎の「ステキ」が詰まった枕崎PRソングCD「まく旅」が完成しました。市観光協会からの依頼を受けた地元バンド「CHI-ZOU」と「すんくじらブラザーズバンド」が制作に携わり、それぞれ「まく旅物語」「R226」と「枕崎鯉船人めし」「終着駅は始発駅」の2曲ずつの計4曲を収録しています。

また、ジャケットデザインは本市出身のデザイナーで、有名ミュージシャンのデザインも手掛けている山崎英樹さんによるものです。

「CHI-ZOU」でボーカルを担当する森智美さんは「音楽を通じて、枕崎の良さをたくさんの方々に知ってもらいたいです。そして、枕崎の観光が活性化されることを願っています」と話していました。

今後、市内の観光施設などで流れるほか、市外での観光PR活動などで活用される予定です。



「まく旅」CDジャケット



写真はご家族の方からご提供いただきました。

100歳おめでとうございます ～鮫島シヅさん（岩崎町）

鮫島シヅさんが3月22日、めでたく100歳の誕生日を迎え、3月24日、市から花束と祝い金が贈られました。

「100歳まで生きる」が若い頃から口癖の鮫島さんは、家族からのお祝いの言葉にとってもうれしそうな表情をしていました。



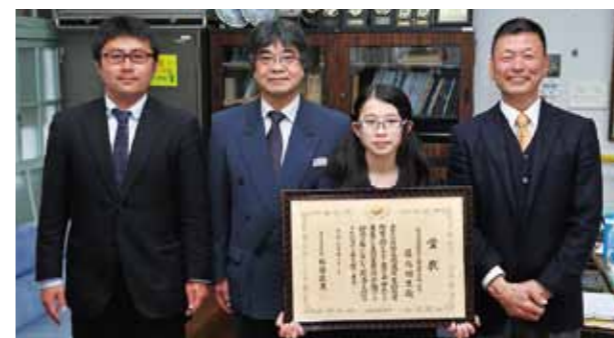
藤元樹里さんに国土交通省事務次官賞 ～平成24年度土砂災害防止に関する絵画コンクール

土砂災害防止月間にあわせて国土交通省が募集する平成24年度土砂災害防止に関する絵画コンクールで藤元樹里さん（枕崎中2年）の作品が国土交通省事務次官賞に輝きました。3月1日、表彰伝達式が枕崎中学校であり、南薩地域振興局建設部河川港湾課の清川秀樹課長（写真左から2番目）から伝達がありました。



藤元さんの作品

藤元さんは「土砂災害に気を付けてほしいという思いを込めて、1か月ほどかけて描きました。このような賞をいただき嬉しいです」と話してくれました。



「火の神乙女太鼓 爽」 過去最高の全国大会 4位入賞 ～第15回日本太鼓ジュニアコンクール

公益財団法人日本太鼓財団が主催する第15回日本太鼓ジュニアコンクールが3月24日、石川県で開催され、「火の神乙女太鼓 爽」が過去最高となる4位入賞を果たしました。

大会には全国から予選を勝ち抜いた49団体が出場。審査は課題曲と自由曲を含めた5分以内の演奏で礼節や技術、表現力、チームワークなどを基準に行われます。

「火の神乙女太鼓 爽」は持ち前の息の合った迫力ある演奏をみせ、会場を沸かせていました。

リーダーの平田裕貴くんは「演奏中、とても気持ちよくて、心地よくて、このまずっと曲が続けばいいのにと考えた最高の5分間でした」と話していました。



枕崎の海の幸・山の幸が集結 ～まくらざき春の市

「まくらざき春の市」が3月17日、枕崎港内港の水揚げ場で開催され、市内外から多くの人出でにぎわいました。会場には南薩の特産品販売を中心に約80店が並び、来場者は新鮮な海の幸・山の幸などを買い求めていました。また、ステージでは地元バンドの演奏や薩摩剣士隼人ショーなどもありました。

当日は、Show-1グルメグランプリで優勝したばかりの「枕崎鯉船人めしSP」の出店もあり、用意した550食すべてが完売する人気ぶりでした。